

## 2017-2018 第 2 回中部評議会議事録

日 時:2017 年 11 月 18 日(土) 13:30~15:00

場 所:湯涌温泉 お宿やました

出席者:山内、西、伊藤、数澤(輝)、数澤(淑)、幸正、渋谷、川口、谷川、荒川、小林、塚本、北、柴田、浅野。委任状: 下村、千賀。欠席:塩川、河部、深尾。

進行、記録:中部書記 西

- 1.開会宣言・点鐘・開会の祈り・開会挨拶が、山内ミハル中部部長によって行われた。
- 2.評議会定数確認が中部書記によってなされ、算定出席者数 15 名、出席者数 15 名、委任状提出 2 名 合計 17 名により成立。
- 3.議長選出 (中部部則第 9 条 3 項)議長は部長が努めるに則り、山内ミハルが議長に選出され、続いて、議長挨拶があった。
4. 各事業主査よりの報告 y サ・ユースに関しては 小林主査から三重チャリティー、名古屋クラブチャリティーウオーク、金沢ワイワイ農園、名古屋学童キャンプ、中学校バスケットボール、日韓ユースセミナー等の報告があった。地域奉仕・環境に関しては、浅野主査から11月15日に事業援助の呼びかけを行ったことと献金ゼロをなくそうの呼びかけを行っているとの報告があった。EMC については、河部主査が病気のため、名古屋クラブの谷川ワイズより第3回評議会開催時に EMC の企画を考えたいとの提案があった。数澤メネット主査より各活動の状況とこの後の合同メネット会について、また、子供の居場所づくりをしている団体の支援に関して報告があった。
5. 各クラブ会長報告 幸正金沢クラブ会長、長谷川名古屋東海クラブ会長、名古屋南山クラブ小林ワイズ、四日市クラブ塚本会長、名古屋グランパス荒川ワイズ、金沢犀川クラブ北会長、名古屋クラブ谷川会長から活動報告がなされた。詳細は中部部報と重なるので省略。
6. 議案・協議
  - 【第 1 号議案】2016~2017 年度中部部会決算報告  
川口恵直前部長より決算報告がなされ、承認された。部長負担について議論があった。
  - 【第 2 号議案】「ワイズ将来構想特別委員会」からの基本計画案  
山内部長により「西日本区の発展を希求するビジョンと基本計画案」の紹介があり、荒川監事より中部会員数の推移のグラフによる説明と、近年の減少傾向に対する懸念が示され、若い会員の増強の必要性が訴えられた。



中部 予算 (2017.7 - 2018.6)

(単位 : 円)

収入		支出 (* 4)	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	240,000	部長活動費	340,000
中部部費 (* 1)	276,000	事業主査活動費	50,000
中部活動費 (* 2)	100,000	研修費	13,000
西日本区より (* 3)	18,400	印刷費	20,000
利息	0	通信費	20,000
		事務費	5,000
		HP管理費	10,000
		雑費	0
		予備費	176,400
合計	634,400	合計	634,400

(会計 伊藤仁信 2017.9.12)

(\* 1) 92名x 3,000円

(\* 2) 西日本区より活動日として 9/4入金

(\* 3) 西日本区より会員1人200円補助 9/4入金

(\* 4) 支出は前期を参考。但し部長活動費は金沢の地域性を参考に多めに計上。